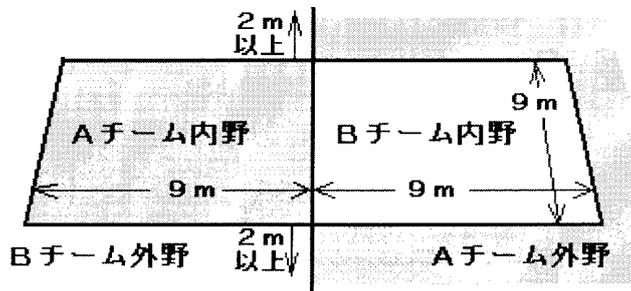


ドッジビー

岩手県立県北青少年の家

<コート>



<ディスク>



<人数>

公式ルールでは、1チーム13人以上で13対13で対戦。

<時間>

1ゲーム5分以上10分以内で行う。

<ファール>

※ファールがあった場合、ディスクの所有権は相手チームに移動。

- ①内野同士のパス
- ②外野同士のパス…外野同士でパスをする場合は、コートの2本のラインをディスクが通過しなければならない。
- ③オーバーラインスロー…ディスクを投げるとき、ラインを踏んだり踏み越したりしてはいけない。
- ④オーバーラインキャッチ…キャッチするときに、ラインを踏んだり踏み越したりしてはいけない。
- ⑤オーバーコート…自分のコートの外にあるディスクに触れてはいけません。ただし、空中にある場合はファールにならない。
- ⑥5秒ルール…内外野に関係なく、ディスクをキャッチしてから5秒以内に投げなければいけない。
- ⑦タッチング…ゲーム中、相手チームのプレーヤーに触れてはいけない。

概要	ドッジボールとは、ドッジボールとフリスビーを組み合わせ、ボールの代わりにディスクを使ってゲームをするニュースポーツ。普通のドッジボールとは違い、ディスクを投げたときの予想外の曲がり方をするのが楽しく、体に当たっても痛くなく、安全に行えるスポーツ。
場所	つどいの広場、プレイホール等
所要時間	設定なし
準備	ディスク（ドッジビー270または、200）、ゼッケン
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 内・外野ともに1名以上を配置しなければならないが、何人配置するかは自由。ただし、外野のプレーヤーは、相手の内野のプレーヤーをアウトにしなければ、内野に入ることはいできない。 ② ジャンケンをして、最初のディスクの所有権とコートを決め、ゲームを開始する。 ③ ゲームの方法は、ドッジボールとほぼ同じだが、次のことに気をつけること。 <ol style="list-style-type: none"> ア. 顔やつめなど、からだのどの部分にディスクが当たってもアウトとなる。 イ. 必ず、ディスクをキャッチしたプレーヤーが、ディスクを投げなければならない。 ウ. ディスクをキャッチしたプレーヤーは、5秒以内に投げなければならない。 エ. 外野のプレーヤーが相手の内野のプレーヤーをアウトにした場合には、すぐに内野に入らなければならない。（後から入ることはいできない） オ. 地面をころがったり滑ったりしているディスクは、完全に自陣のコートに入ったときとることができる。（相手コートにあるディスクを、手や足を伸ばしてとることはいできない。ただし、空中にあるディスクは、ラインを踏まなければとることができる。

※用具の取り扱いと事故防止には十分注意すること。